

# 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA』

## 使い方研修を開催しました

「DLA」は、日常会話はできるが、教科学習に困難を感じている児童生徒を対象に開発された、言語能力測定ツールです。紙や鉛筆による、いわゆるペーパー・テストでは測れない文化的・言語的多様な背景を持つ年少者の言語能力を対話を通して測る支援付き評価法です。

「DLA」によって、指導者が、児童生徒が何をどのように学んでいるのかを知ることができます。また、学習支援のための指導計画の助けとなり、学習活動及び教材の選択について考える際のヒントが得られます。

※DLAはD「Dialogic」対話型、L「Language」言語、A「Assessment」アセスメントの頭文字

多言語・多文化教育研究センターでは、DLAの普及を図るため、DLAの使い方映像マニュアルを作成して公開するとともに、DLA使い方研修を全国4カ所（北海道、宮城県、愛知県、大阪府）で開催しました。

講師はDLA開発者でもある本学教員らが務め、教育委員会の職員や学校の日本語指導者など、計201名が参加しました。

### ▼使い方映像マニュアルはこちらをご覧ください

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/news/jsl-dla.html>

### ○研修の概要

	日時	会場	参加者	共催	名義後援
北海道	平成29年2月1日 (水) 13:00-16:00	札幌国際プラザ	24名	(公財)札幌国際プラザ	札幌市教育委員会
宮城県	平成29年2月24日 (金) 10:00-16:00	仙台国際センター	44名	(公財)仙台観光国際協会	仙台市教育委員会
大阪府	平成29年3月3日 (金) 10:00-16:00	とよなか国際交流センター	51名	(公財)とよなか国際交流協会	豊中市教育委員会
愛知県	平成29年3月10日 (金) 10:30-16:30	あいち国際プラザ	82名	(公財)愛知県国際交流協会	愛知県

### 講師：

【北海道】伊東祐郎（東京外国語大学 留学生日本語教育センター センター長）

【宮城県】伊東祐郎、小林幸江（東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 教授、副学長）

【大阪府】伊東祐郎、櫻井千穂（同志社大学 日本語・日本文化教育センター 准教授）

【愛知県】伊東祐郎、菅長理恵（東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 准教授）

研修スケジュール：

【北海道】

- ・ DLA 全体説明・概要 13:00-14:30
- ・ 講義 「はじめの一步」実施方法 14:30-16:00

【宮城県】

- ・ 講義① DLA 概要 10:00-10:30
- ・ 講義② 「はじめの一步」実施方法 10:30-12:00
- ・ 講義③ 『DLA「聴く」の活用と意義』 13:00-15:00
- ・ 外国人児童・生徒の支援に関する情報交換会 15:00-16:00

【大阪府】

- ・ 講義① DLA 概要 10:00-10:30
- ・ 講義② 『はじめの一步』実施方法 10:30-12:00
- ・ 講義③ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<読む>』 13:00-16:00

【愛知県】

- ・ 講義① DLA 概要 10:30-11:00
- ・ 講義② 『はじめの一步』実施方法 11:00-12:30
- ・ 講義③ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<書く>』 13:30-16:30

○研修の様子



講師の伊東祐郎教授



皆さん熱心に参加されていました



アセスメントの実施方法について演習を行いました

